このままでよいのか？ 猪名川河川敷のグラウンド！

9月議会

■災害で頻繁に補修！

猪名川の河川敷にグラウンド等があるのをご存知でしょうか。猪名川第1～4運動広場、神津第1～2運動広場、テニスコートなどがあり、広く市民にご活用いただいています。ところが今年、“H30年西日本豪雨”で全てが冠水し、使用不可になりました。全額国の負担で災害復旧工事をする予定です。 実はH25・26年も同様の事態が発生しています。台風や豪雨が多発している近年において、冠水のたびに国の全額負担とはいえ復旧工事をして、約半年間使用ができなくなるのは、非効率であり市民にも迷惑がかかるところです。

■ハードコートや人工芝はどうだろう？

そこで、グラウンドを冠水被害にも耐えうるハードコートや人工芝に変更することを改めて検討できないか提案しました。この課題はこれまでも議論しているのですが改めて。課題とされている下記の3点を、議論の俎上に上げました。

課題1：河川管理者（国）が仕様変更を許可しないであろう → 正式に申請してみなければ分からない

議論2：河川管理法で環境保全が最優先とされている → 環境優先は勿論だが、河川敷ハードコートの実例はある

課題3：整備の経費は市の負担になる → 災害復旧ではない別の国補助メニューがあるのでは

頻繁に台風や豪雨で冠水して普及工事。その間は使用できない。。。なんとかできないかと思っています。もちろん環境は最優先ですし、人工芝が良いかは慎重な話し合いが必要です。ただ、議論の俎上に上げたいとの想いから今回提案した次第です。今後、検討していきます。

“中学生のカバンが重い”問題、動き出した！

“中学生のカバンが重すぎる!” 教科書の大判化とページ数増などで中学生の持ち物が重くなっており、総重量10キロ以上。成長の妨げ・肩や腰への負担が懸念されるため、6月議会で課題提起し、置き勉（勉強道具を学校に置いて帰る）などの対策を求めました。その後、事態が動きはじめています。

●文部科学省からの通知 ： 9月初旬、文部科学省が都道府県教育委員会に「小中学校のカバンの重さを改善する」ことを求める通知を出しました。全国的に動き出すことになります。
●カバンの見直し ： 市内で正カバンを見直す中学校も。ある中学校は、来年度から軽量カバンに。
●置き勉の広がり ： 市内中学校で“置き勉”の範囲を広げる取り組みが広がっています。

9月の決算審査委員会でも、相崎から進捗を問いました。“各校で検討を進める。その際は、生徒主導で”とのことでした。生徒主体の取り組みに注目しながら、声を上げ続けたいと思っています。

第5回「フォーラム伊丹　議会報告会」

会派の報告会。前半で市政を報告し、後半はグループトークでご意見を聞かせていただきます。川上・泊・保田・山薗・大津留・相崎の議員がお待ちしています！

●日時： 2018年11月17日（土）14:00～16:00
●場所：東りいたみホール 6階 中ホール ●申込：予約不要
●内容：前半→市政の報告 後半→グループトークの意見交換

第24回「サワコの茶話会」

お茶を飲みながら気軽に話し合う会。あなたの想いをぜひお聞かせください！

●日時：2018年12月8日（日）14:00～16:00
●場所：東りいたみホール 3階 大会議室 ●人数：20名程度
●申込：名前＆連絡先を、メール・電話・ファックスなどで（連絡先は裏面）
※飛び込みも大歓迎です ※託児はありませんが子連れも大歓迎です